

児湯地域の普及活動(普及活動月報)

令和8年4月 児湯農林振興局
(児湯農業改良普及センター)

目次

- I 管内農業・農村の主な動き (P 2～3)
 - 1) 一番茶の収穫シーズン到来【全域】
 - 2) 西都市種子生産組合総会及び研修会開催【西都市】
 - 3) 令和8年4月期子牛品評会が開催【全域】
 - 4) 児湯地域家畜市場で畜魂祭が開催【全域】
 - 5) 令和8年度産ズッキーニ目揃え会が開催【新富町】
 - 6) JAみやざき児湯地区本部ライチ定例会に参加【新富町】
 - 7) ホオズキ栽培生育状況【木城町】
 - 8) ベビーハンズ栽培生育状況【西都市】

- II 主な普及指導活動等の取組
 - 1 地域プランに基づく普及活動 (P 4～5)
 - 1) 児湯地区農業者研修のステップアップ研修を実施【全域】
 - 2) 畑かんを利用した多目的細霧装置の実証圃設置【川南町】
 - 3) スマート農業現地検討会開催【全域】
 - 4) 令和7年度新富町小麦生産振興会第2回定例会【新富町】
 - 5) 令和8年4月期子牛セリ市が開催【新富町】
 - 6) JAみやざき西都地区本部ピーマン部会新規就農グループの現地検討会に参加【西都市】
 - 7) 実需者によるゆず収穫作業の検討会【西米良村】

 - 2 地域課題一覧に関する普及活動 (P 6)
 - 1) 高鍋町SAP会議総会が開催【高鍋町】
 - 2) JAみやざき尾鈴地区本部いちご部会炭そ病検定を実施【川南町、都農町】
 - 3) JAみやざき尾鈴地区本部いちご部会支部長会に参加【川南町、都農町】

- III 参考 (P 6)
 - 4月の気象(宮崎气象台:西都市)

I 管内農業・農村の主な動き

1) 一番茶の収穫シーズン到来【全域】

令和8年産一番茶の収穫が4月下旬から本格化しています。今年冬場の干ばつや4月に入ってからの天候不順の影響により、一部の茶園では生育にややばらつきが見られるものの、全体としては順調に推移しています。生産現場では適期摘採による品質確保に取り組んでおり、児湯地域ならではの良質な新茶の出荷が期待されます。



【一番茶摘採の様子】

2) 西都市種子生産組合総会及び研修会開催【西都市】

14日に標記会がJAみやざき西都地区本部にて開催されました。総会では優良種子生産者表彰も行われました。研修会では普及センターより高品質な種子生産に向けた栽培管理に関する研修会が行われました。食料生産の根源となる種子生産において、安定・高品質な種子を作るため今後も支援を行ってまいります



【研修会】

3) 令和8年4月期子牛品評会が開催【全域】

3日に児湯地域家畜市場において品評会が開催されました。グランドチャンピオンには、松岡講二さんの「かなえ8号」が選ばれました。

4) 児湯地域家畜市場で畜魂祭が開催【全域】

3日に児湯地域家畜市場において畜魂祭が開催されました。農家の代表の皆様や関係機関が参列し、管内で生産、取引された家畜への慰霊を実施しました。

5) 令和8年度産ズッキーニ目揃え会が開催【新富町】

22日にズッキーニの出荷に向けて新富町で目揃え会が開催されました。目揃え会では出荷規格の検討や県産品点検の結果報告が行われ、その後、箱詰めされた生産物を見ながら品質の目揃えを行いました。ズッキーニの収穫はこれからピークを迎えるところですが、不安定な天候による生育への影響が懸念されるところです。品質の高い生産物を出荷できるよう、今後も巡回等による支援を行ってまいります。



【目揃え会の様子】

6) JAみやざき児湯地区本部ライチ定例会に参加【新富町】

28日にJAみやざき児湯地区本部ライチ定例会が開催され、生産者3名、JA指導員、普及センターが参加し、4戸のハウスほ場を巡回しながら、生育状況の確認や栽培管理について情報交換を行いました。

生育は良好で、平年より収量は多くなる見込みです。6月の初競りに向けて、今後も引き続き支援を行っていきます。



【定例会の様子】

7) ホオズキ栽培生育状況【木城町】

木城町では2戸の生産者がホオズキを栽培していますが、23日段階で開花も始まり、マルハナバチの放飼も開始されています。一部でハダニの発生も見られますが、概ね生育は順調です。今後も7～8月出荷に向けて、病害虫対策や実の着色に係る支援を行っていきます。



【ホオズキの生育状況】

8) ベビーハンズ栽培生育状況【西都市】

西都市では3戸の生産者がベビーハンズを栽培しており、5月の母の日出荷に向けた作業が行われています。西都市三財で実施している、土壌改良材の展示ほにおいては、22日段階で展示区が対照区に比較して良好な生育となっています。今後も定期的な巡回支援を実施していきます。



【ベビーハンズの生育状況】

Ⅱ 主な普及指導活動等の取組

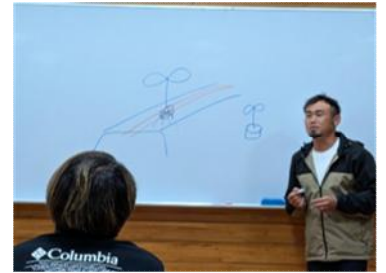
1 地域プランに基づく普及活動

1) 児湯地区農業者研修のステップアップ研修を実施【全域】

14日にアグリ・ステップアップ研修として、農業経営指導士を講師とした「施設野菜の管理のポイント」研修を実施し、17名の出席がありました。

普及センターから、ピーマンの台木、穂木の特性等について説明を行い、それをもとに講師、受講者で意見交換を行いました。

この研修は、第八次宮崎県農業・農村振興長期計画（後期）の重点プランとして位置づけられたピーマンを中心に、約月1回のペースで開催していきます。



【研修の様子（講師は農業経営指導士）】

2) 畑かんを利用した多目的細霧装置の実証圃設置【川南町】

8日に川南町の圃場において、生産者、メーカー、振興局農村計画課と農村整備課の担当で畑かんを利用した多目的細霧装置の設置を行いました。

設置圃場は、畑かんマイスターが夏秋なすを栽培するハウスで、高温時等の細霧による温度やなすの生育について検討します。

畑かん水の活用により、農家の収益性向上やハウス内の環境改善を目指していきたいと考えています。



【設置の様子】

3) スマート農業現地検討会開催【全域】

24日に管内の大規模水田経営体等参集の元西都市三財にて早期水稲におけるアイガモロボットの検証及びレーザーレベラー等を活用によるほ場の大区画化と水位センサー・自動給水栓の活用についての現地検討会を開催しました。

担い手が減少する中、スマート技術の導入は必須となる中、今後も新しい技術等に関する研修会・現地検討会をとおして活用を進めていきます。



【検討会の様子】

4) 令和7年度新富町小麦生産振興会第2回定例会【新富町】

22日に標記会が新富町役場で行われました。標記会では、昨年度視察に行った九州沖縄農業研究センター及び大分県宇佐市の小麦についての報告や赤カビ防除に関する研修が行われました。

新富町の小麦生産発展のために今後も支援を行っていきます。

5) 令和8年4月期子牛セリ市が開催【新富町】

7～8日に児湯地域家畜市場において開催されました。普及センターからは審査場においてセリ市研修会を実施し、ネズミ対策について話をしました。セリ市では、平均価格（売却）は去勢818千円、雌887千円でした。また、4月セリ市から普及センターと振興局で相談窓口を設置を開始しました。



【相談窓口設置の様子】

6) JAみやざき西都地区本部ピーマン部会新規就農グループの現地検討会に参加【西都市】

23日にJAみやざき西都地区本部ピーマン部会の新規就農者グループの現地検討会が開催され、生産者7名、JA指導員、普及センターが参加し、4戸のは場を巡回しました。各は場を巡回しながら、草姿や管理方法に関する意見交換が生産者同士で行われました。今作の現地検討会は今回が最後ですが、作終了時の地下部の状況確認のための掘り取り調査など、引き続き、新規就農者の学修グループの活動支援を行っていきます。



【現地検討会の様子】

7) 実需者によるゆず収穫作業の検討会【西米良村】

16日に宮崎県農協果汁（株）と昨年からの検討を開始したゆず収穫作業の検討会を行いました。昨年度実績や今年度の計画を共有し、課題や改善点について検討しました。検討では、価格形成、雇用労力確保、作業効率化などの改善案が出されました。

収穫作業が持続的な取組となるように、今後も農協果汁と連携し仕組みづくりを進めていきます。



【検討会の様子】

2 地域課題一覧に関する普及活動

1) 高鍋町SAP会議総会が開催【高鍋町】

23日に高鍋町役場で、令和8年度高鍋町SAP会議総会が開催されました。令和7年度の事業報告や決算、令和8年度の事業計画等について協議され、事業計画については活発な意見が交わされました。

会員数は増加傾向にあり、令和8年4月現在の会員数は24名となっています。



【高鍋町SAP会議総会の様子】

2) JAみやざき尾鈴地区本部いちご部会炭そ病検定を実施【川南町、都農町】

JAと普及センターで、いちご親株の炭そ病検定を実施しました。1日の葉の回収日には、6戸の熱心な生産者が葉を持ちこみ、検定を依頼されました。検定の結果複数の潜在感染が確認されたため、生産者には感染株の除去や対策の強化を依頼しました。今後も月一回程度の検定を行い、炭そ病撲滅に向けた支援を行っていきます。



【検定用の葉を採取した1ほ場】

3) JAみやざき尾鈴地区本部いちご部会支部長会に参加【川南町、都農町】

14日にいちご部会支部長会に参加しました。支部長やJA指導員、普及センター等15名程度が参加し、GW中の出荷や資材の価格変更等について情報共有がなされ、意見交換が行われました。普及センターからは、炭そ病アンケート結果の報告および勉強会の要望聞き取りを行いました。

5月には全部会員に向けた勉強会を行う予定で、今後もいちご部会の技術向上を支援していきます。

III 参考

4月の気象(宮崎气象台:西都市)

	平均気温(°C)			降水量(mm)			日照時間(hr)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
上旬	16	13.6	14.7	63	30.5	60.9	60.1	66.7	61.1
中旬	18.4	16.7	16	98	61.5	63.4	36.5	76.4	62.9
下旬	17.7	17.9	17.2	142	41	78.1	42.1	62.9	62.3
月	17.4	16.1	16	303	133	202.4	138.7	206	186.2

農林水産業者、県民の皆さまの「知りたい! 伝えたい! 相談したい!」にお応えします!



宮崎県 農林水産業ナビ
ひなたMAFiN
Miyazaki Agriculture Forestry Fisheries Navigation

農林水産業に関する

- 多様な情報をホームページでわかりやすく提供!
- タイムリーな情報をSNSなどを活用して発信!
- 皆さまの思いや意見を集約!



ひなたMAFiN

検索

メルマガ登録はこちら